



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 大同工業株式会社
 コード番号 6373 URL <http://www.did-daido.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 新家 康三
 (氏名) 菊知 克幸

TEL 0761-72-1234

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	33,829	3.3	2,321	48.8	1,819	△4.9	576	△49.2
27年3月期第3四半期	32,764	4.3	1,560	△6.3	1,912	△3.0	1,134	8.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 40百万円 (△98.0%) 27年3月期第3四半期 2,042百万円 (△36.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	12.25	—
27年3月期第3四半期	24.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	56,727	25,542	36.0	433.39
27年3月期	58,014	25,893	35.7	439.44

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 20,398百万円 27年3月期 20,683百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,700	4.8	2,400	12.9	2,300	△10.8	1,100	14.4	23.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	47,171,006 株	27年3月期	47,171,006 株
28年3月期3Q	103,976 株	27年3月期	102,495 株
28年3月期3Q	47,067,278 株	27年3月期3Q	47,069,533 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっては、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、海外においては、米国経済の回復基調が続いているものの、中国を中心とした新興国経済の失速に欧州・中東における地政学リスクの高まりも加わり、先行き不透明な状況が続きました。国内においては、円安の継続や原油安の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況のもと、国内は、二輪車用チェーンにおいて完成車メーカー向けの受注を中心に順調に推移したものの、四輪車用チェーンにおいて完成車メーカーの海外現調化の影響等により受注が低調であるとともに、コンベヤ関連においても大型案件の受注が少なかったことで、売上高は前年同期を下回りました。アジアは、二輪車用チェーンにおいてアセアン補修市場向けの受注が好調に推移するとともに、インドにて着実に受注が増加したこと、さらにコンベヤ関連では中国において受注が好調であったことから、売上高は前年同期を上回りました。北米は、四輪車用チェーンにおいて完成車メーカーの現調化により受注が増加したことに加え、為替の円安の影響もあり、売上高は前年同期を大きく上回りました。南米は、市場の景気低迷により、完成車メーカーの受注が低調に推移したことに加え、レアル安の影響もあり、売上高は前年同期を下回りました。欧州は、二輪車用チェーンにおいて完成車メーカーの生産増加により受注が順調に推移するとともに、補修市場向けにおいて東欧を中心に受注が好調であったことから、売上高は前年同期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は33,829百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益は2,321百万円（前年同期比48.8%増）、経常利益は1,819百万円（前年同期比4.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は576百万円（前年同期比49.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ、建設仮勘定が439百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が341百万円、建物及び構築物が377百万円、機械装置及び運搬具が429百万円、リース資産が283百万円減少したことなどにより1,287百万円減少し、56,727百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末と比べ、支払手形及び買掛金が389百万円増加したものの、借入金が1,019百万円、賞与引当金が223百万円減少したことなどにより935百万円減少し、31,185百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ、利益剰余金が340百万円増加したものの、為替換算調整勘定が562百万円減少したことなどにより351百万円減少し、25,542百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,293	5,465
受取手形及び売掛金	9,539	9,198
商品及び製品	3,885	3,799
仕掛品	2,050	2,272
原材料及び貯蔵品	2,546	2,475
繰延税金資産	447	285
その他	1,145	1,173
貸倒引当金	△38	△51
流動資産合計	24,871	24,619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,697	5,319
機械装置及び運搬具(純額)	5,603	5,173
土地	3,024	2,948
リース資産(純額)	1,535	1,251
建設仮勘定	539	979
その他(純額)	771	652
有形固定資産合計	17,171	16,325
無形固定資産		
のれん	171	106
ソフトウェア	154	134
その他	18	16
無形固定資産合計	343	258
投資その他の資産		
投資有価証券	14,781	14,804
繰延税金資産	378	257
その他	430	429
貸倒引当金	△0	△1
投資その他の資産合計	15,589	15,491
固定資産合計	33,104	32,074
繰延資産		
社債発行費	38	33
繰延資産合計	38	33
資産合計	58,014	56,727

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,573	4,963
短期借入金	6,807	6,292
リース債務	286	233
未払法人税等	294	142
賞与引当金	505	282
役員賞与引当金	32	—
製品保証引当金	24	23
その他	2,786	3,088
流動負債合計	15,310	15,026
固定負債		
社債	4,500	4,500
長期借入金	6,661	6,156
リース債務	490	413
繰延税金負債	2,130	2,205
退職給付に係る負債	2,848	2,743
その他	179	140
固定負債合計	16,810	16,158
負債合計	32,120	31,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,726	2,726
資本剰余金	2,060	2,060
利益剰余金	9,189	9,530
自己株式	△18	△19
株主資本合計	13,957	14,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,835	5,775
為替換算調整勘定	873	310
退職給付に係る調整累計額	17	15
その他の包括利益累計額合計	6,726	6,100
非支配株主持分	5,209	5,143
純資産合計	25,893	25,542
負債純資産合計	58,014	56,727

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	32,764	33,829
売上原価	25,911	26,039
売上総利益	6,853	7,789
販売費及び一般管理費	5,293	5,468
営業利益	1,560	2,321
営業外収益		
受取利息	35	27
受取配当金	205	218
為替差益	162	—
持分法による投資利益	156	123
その他	69	83
営業外収益合計	629	453
営業外費用		
支払利息	228	209
為替差損	—	696
その他	48	49
営業外費用合計	277	955
経常利益	1,912	1,819
特別利益		
固定資産売却益	81	3
特別利益合計	81	3
特別損失		
固定資産売却損	24	0
固定資産除却損	25	8
特別損失合計	49	8
税金等調整前四半期純利益	1,944	1,813
法人税、住民税及び事業税	315	441
法人税等調整額	115	366
法人税等合計	430	808
四半期純利益	1,513	1,004
非支配株主に帰属する四半期純利益	378	428
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,134	576

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	1,513	1,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58	△50
為替換算調整勘定	440	△899
退職給付に係る調整額	10	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	19	△12
その他の包括利益合計	529	△964
四半期包括利益	2,042	40
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,522	△49
非支配株主に係る四半期包括利益	519	89

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。